

平成 28 年度 第 3 回 JCHO 大阪病院地域協議会

- 【日 時】 平成 28 年 10 月 20 日（木）午後 2 時 30 分～午後 3 時 10 分
- 【場 所】 JCHO 大阪病院 会議室 5
- 【出席者】 塚本理事（福島区医師会）、垣内会長（福島区歯科医師会）、大仲保健医療監（大阪市保健所）、津川署長（福島消防署）、伊東会長（福島区薬剤師会）、雑賀様（病院利用者）、西川様（病院利用者）山崎院長、富士副院長、横山副院長、畑中副院長、細川事務部長、田中看護部長、日出総務企画課長、魚澤医事課長、玉利看護師（医療福祉相談室）、小孫事務員（地域連携室）
- 【次 第】 1. 開会挨拶（院長）
2. 業務報告
3. 質疑応答
4. 連絡事項

【議事録概要】（第 3 回地域医療支援病院運営委員会同時開催）

1) 業務報告

- ① 地域連携室より以下の報告があった。
- ・救急プライマリケア関係報告
 - ・医療機器の共同利用報告
 - ・開放型病床の利用報告
 - ・産科オープンシステムの利用報告
 - ・紹介率と逆紹介率報告
 - ・地域医療研修報告
 - ・その他（がん診療地域連携パスについて）
 - ・紹介患者、逆紹介患者の地域分布
- ② 医療福祉相談室より以下の報告があった。
- 〔相談内容について〕
- ・退院調整に関して
 - ・退院調整以外の相談（看護師への相談・MSW への相談）
 - ・地域関係職種との合同カンファレンス参加件数報告
 - ・がん相談

2) 質疑応答

内部委員：当院の救急患者さんが、8 月・9 月非常に減っています。

これは私達の対応が悪いのか、それとも他に要因があるのか分かるようでしたら教えていただきたい。

外部委員：どういう経過で大阪病院に搬送しなかったのか、また搬送できなかったのか、それは調べてみないと分かりません。

内部委員：4月からの診療報酬改定で、特に救急医療管理加算というのがアップしました。そのため、時間外に救急車をより多く受け入れようとしている病院があるのではないのでしょうか。

外部委員：大阪市内全体の救急件数は、昨年比べて増えています。

内部委員：当院でどうしても対応できない患者さん以外は、できるだけ引き受けるようにしていますが、再度周知徹底しないといけないと考えています。

外部委員：意見ではなく報告ですが、医師会では、大阪府の在宅医療推進コーディネーター事業を進めています。在宅医療の把握を目的としています。退院調整もこのコーディネーターを通したら、どういう方が在宅に向けて調整できるかや、色々な医療行為をしたまま家に帰るときに、これは出来て、これは出来ないということも把握することができると思います。まだ始めたばかりの手探り状態で、今は水曜日と金曜日の13時から16時までの非常勤です。これからは病院の相談室の方とも密に連絡をとることになると思いますので、よろしくお願いします。退院調整の時や退院前のカンファレンスのところへコーディネーターが参加できたら良いと思っています。

内部委員：先週金曜日、医師会・歯科医師会・薬剤師会とで区民センターを利用して、健康展が開催されました。なかなか良い企画で、当院も参加させていただきありがとうございました。

外部委員：がんの連携医療機関の登録医療機関名を、ホームページにアップすることはいかがでしょうか。

内部委員：特に大阪府がん拠点病院の要件として、ホームページに連携する病院名を出しなさいということはありません。ただ多くの場合、病院玄関に連携病院の名前を一覧表で掲示しているところが多いようです。これからは、ホームページに出すのも時代の流れかと思うので、今後の検討事項とさせていただきます。

3) 連絡事項

平成 29 年 1 月 28 日（土）リーガロイヤルホテルにて、第 4 回地域医療支援病院運営委員会を行います。同日、委員会終了後、平成 28 年度地域医療連絡会を開催し、学術講演会と意見交換会を行います。